

“物の移動”が伴わないと自動化はできない！ 搬送装置のロボット化で進める 生産ラインシステムの自動化

日時 2020年6月18日(木) 10:00~17:00 (9:30 受付開始、休憩 12:30~13:30)

会場 日刊工業新聞社 東京本社 セミナールーム 東京都中央区日本橋小網町 14-1 (住生日本橋小網町ビル)

受講料 44,000円 (資料含む、消費税込) ※同時複数人数のお申し込みは2人目から39,600円
※追加申込の際は備考欄に「複数割引適用希望」とご記載ください。
(記載が無い場合は通常料金のご請求となる場合がございます。予めご了承ください)

日刊工業新聞社セミナー会場案内図



【アクセス】東京メトロ 日比谷線 人形町駅 (A2) 出口より徒歩3分
東京メトロ 半蔵門線 水天宫前駅 (8番) 出口より徒歩4分
都営浅草線 人形町駅 (A6) 出口より徒歩3分

※会場には受講者用の駐車場がありません。必ず最寄りの公共交通機関までご来場ください。

受講にあたり

開催決定後、受講票並び請求書をご郵送いたします。
申込者が最少催行人数に達していない講座の場合、開催を見送りとさせていただきます。(担当者より一週間前を目途にご連絡致します。)

お申し込み方法

ホームページ (<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>) または、
下記申込書をご記入のうえFAXにてお申し込みください。

受講料

セミナー開催日1週間前までに銀行振込にてお支払いください。
振込手数料は貴社でご負担願います。

キャンセルポリシー

開催日1週間前までの受付とさせていただきます。1週間前までにご連絡がない場合はご欠席の方もキャンセル料として受講料全額を頂きます。

申込・問合せ

日刊工業新聞社 総合事業局 セミナー事業部
TEL 03 (5644) 7222 FAX 03 (5644) 7215

受講 申込書

6/18 搬送装置ロボ化

お申し込みは
<https://corp.nikkan.co.jp/seminars/search>

会社名	フリガナ	業種	
氏名	フリガナ	TEL	
	部署・役職	FAX	
所在地	〒	E-mail	※今後、E-mailによるご案内を希望しない方は <input type="checkbox"/> チェックをしてください。
備考			

個人情報の取り扱いについて

ご登録いただいた情報は日刊工業新聞社が細心の注意を払い、展示会・セミナー・サービス等、各種ご案内を送らせていただくことを目的に利用させていただきます。
なお、宛先変更・配信停止をご希望の際は右記までご連絡ください。【ご連絡先】日刊工業サービスセンター 情報事業部 nkmail01@nikkansc.co.jp

開催主旨

近年は人手不足、新興国の人件費の高騰などものづくりを取り巻く環境は大きく変化しています。その一方でいままでも以上に市場の要求は高くなり、Industry IoTいわゆるIIoT、Industry 4.0など新たなものづくりを行う必要が出てきています。

そこで、ものづくり工場は自動化生産ラインを短期間で効率的にかつ低コストで構築するためのPlatform化した自動化生産ラインを構築する必要性に迫られています。汎用的で効率的な自動化生産ラインを構築するためには、作業を行うロボットだけでなく搬送部分も重要なファクターとなります。本セミナーでは、自動化を進めるにあたり搬送をロボット化することによるフレキシブル性の高い生産ライン構築を実践します。

さらにPlatform化の手段として自動化を構成する要素機器それぞれが持っていたコントローラを一台に集約しロボット制御、I/O制御、搬送系制御を統一するなど、またField Networkなどのソフトウェア環境も統一し、生産設備の全体最適化を実現した自動化を飛躍的に加速するとともに費用対効果が最大化できるように解説いたします。

本セミナーで習得できること

1. 自動化・省力化を進める前に知っておきたい知識の習得
2. 自動化構築に向けた心構えと準備について習得
3. 思い描いた自動化・省力化システム実現のための構想設計の基礎知識について習得

講師

木本技術士事務所 所長 **木本 晋作 氏**

【略歴】	1985年 大学卒業 1985年 東芝精機株式会社 (現: 芝浦メカトロニクス株式会社) 技術部門にて産業用自動化機械・装置の機構設計に携わる 1995年 岩井機械工業株式会社 テクニカル開発部門にて食品・飲料ならびに医薬品製造機械装置の設計・開発、機械設計部門、生産技術部門に携わる 2016年 中央設備エンジニアリング株式会社 (現: 中設エンジ株式会社) エンジニアリング部門にて食品製造設備ラインの工程設計、生産技術、設備提案に携わる 2018年 日本ギア工業株式会社 技術部門にて業務プロセス改善、タンクミキサー、ジャツキならびにバルブ駆動用アクチュエータの標準化、設計プロセス業務の改善に携わる 2019年 木本技術士事務所 所長として食品製造機械装置の新製品設計・開発プロセス支援、食品工場の工場改善、衛生管理指導・支援、技術者教育・育成を専門に技術コンサルタントとして携わり、現在に至る
【専門】	流体機械、特に食品製造設備として用いる機械・装置の新製品開発プロセス設計支援、自動化製造ライン構想・立案の支援、工場改善・衛生管理、技術者育成・教育など

プログラム

1. なぜ、いま、搬送なのか

- 1-1 自動化と搬送
- 1-2 搬送装置の導入にあたって
- 1-3 よりよい搬送を目指して

2. 生産ラインに用いる搬送装置とその選定上のポイント

- 2-1 コンベア
- 2-2 フォークリフト
- 2-3 小形運搬車
- 2-4 吊り下げ型搬送装置と天井走行搬送装置
- 2-5 搬送で使用する補助機器

3. 自動化システムでの搬送装置

- 3-1 自動化システムの搬送
- 3-2 自動化システムに適するコンベア
- 3-3 自動供給装置
- 3-4 ロボット
- 3-5 無人搬送車 (AGV)
- 3-6 自動倉庫

4. 加工工程の搬送装置

- 4-1 加工工程の搬送の特徴
- 4-2 加工工程の搬送システムの設計
- 4-3 工作機械周辺の搬送のポイント
- 4-4 ワーク搬送についての留意点

5. 組立工程の搬送装置

- 5-1 組立工程の搬送の特徴
- 5-2 組立工程の搬送装置選定の基準
- 5-3 自動供給装置

6. プレス加工工程の搬送装置

- 6-1 プレス加工の特徴とワーク搬送
- 6-2 プレス加工での搬送自動化・省力化
- 6-3 プレス機械へのワークのオートローディング
- 6-4 プレス機械間ハンドリングロボット

7. 搬送装置の要素と制御

- 7-1 搬送装置の駆動
- 7-2 搬送装置に使われるセンサ
- 7-3 搬送の制御
- 7-4 搬送の情報

8. 搬送装置の保全とチョコ停防止対策

- 8-1 搬送装置の保全
- 8-2 事後保全・予防保全から予知保全へ
- 8-3 搬送装置のチョコ停
- 8-4 チョコ停をゼロにするために